シナリオ1 「ファーイーストキャンペーン」初期配置

西側国家の兵力

《日本》

航空機総数: 523 空中部隊: 128 大型鑑: 4 ランチャー: 200 機甲部隊: 2372 小型框: 84 支援部隊: 1160 潜水艦: 16

徒歩部隊: 3620

	1			陸戦兵器					鑑鉛		
	V-9" -	リナー	航空	空	機	支	徒	92	大型	小型	潜水
ワッカナイ	89	99					10	16			
モンヘンサ	49	49					10	16			
サッホ*ロ	69		48	56	544	211	460	24			
アバ シリ	69	49				N	10	16			
アサヒカワ	4.9	40.00	**		180	79	240		~ ~	100 60	= =
クシロ	4.9	49			180	7.9	240				-
エリモ	69	29					10				
ハコターデ	49	49					10				le se
アオモリ	6.9	49	66				10	18		7	
749	49	49			180	79	240				
センダイ	69	49			180	119	320				n +
マエバシ	49		48		180	79	240				
41"	69	99	W 46	Av qu		-	10				
トウキョウ	69		37	72	180	79	320	32			
ヨコスカ	69	99	10				10		2	38	10
ナゴヤ	69	~ ~	95		180	7.9	320	24			
717 %	69	69			w 40		10		1	8	
"אלנ	49				142	79	240				
79I	69	49			142	79	240				**
コウチ	69	49	An rep				40				* **
クレ	49	69	10			-	10			20	6
ソシマ	69	49				-	10		W 40		**
フクオカ	49		96		142	79	320	32			
サセホ"	6.9	69	10			-	10		1	11	
カゴ・シマ	6.9	39	58		142	119	240		n		
オキナワ	69	99	34			**	40	24			-
ハチショウシマ	5.9										
チチシ マ	59	99				er es					
イオウシ マ	99	29	10			-				**	
マーカス	49	69						ate to			

《朗田》

航空機総数: 464 空中部隊: 280 ランチャー: 200 機甲部隊: 3036

大型艦: 0 一小型道: 28 潜水艦: 0

支援部隊: 2236

徒歩部隊: 8400

	1	陸戦兵器							越 船		
	V-9"-	リナー	航空	空	機	支	徒	97	大型	小型	潜水
ソウル	99	-	96	280	1692	1228	4200	50			
テジーョン	49		96		336	252	1050	50			= -
テーク	49	-	80		336	252	1050	50			
プサン	69	49	112	- 10	336	252	1050	50			= =
そクホ。	89	49	80		336	252	1050			28	

《米国》

航空機総数: 1682 空中部隊: 900 大型16:34 ランチャー: 50 機甲部隊: 7100 小型框: 166

支援部隊: 2700 潜水艦: 48

徒步部隊: 5800

	陸戦兵器								輕船			
	V-9" -	ソナー	航空	孪	被	支	捷	ラン	大型	小型	潜水	
7+7	9.9	99	74	100	1550	450	700	50	3	17	6	
ウェーク	99	99	85	100	1550	450	700	50	4	16	6	
サイハ"ン	49	0	0		-4-0							
2 74	99	99	122	100	1550	450	700	50	3	17	6	
1/94			93				350	-	3	17	6	
シアトル			48				350	÷ =	3	17		
S. 923			61			-	350	~-	4	16	6	
サンディェコー			152	-0.00		16.76	350	eter ter	4	16	6	
=2-4"-1			72	**		~ *	350		3	17	8	
ノーフォーク	1		84	-			350		3	17	6	
シーナクリンピール	1		154				350		4	16		
ハ・ナマ			65				350					

東側および中立国の兵力

《ソ連》 航空機: 2082 空中部隊: 340 支援部隊: 8472 ランチャー: 1320 機甲部隊: 24446 徒步部隊: 15630

> 大型戦闘艦: 2 中型戦闘艦: 55 小型戦闘艦: 30 コルベット: 64 空母: 1 軽空母: 4 強移標: 4 据防护: 36

補給艦: 7 輸送機: 4 播海艇: 32

攻擊潜水艦: 90

※ソ連の艦船は、シナリオ開始時にはほとんどが洋上に出ています。

《北朝鮮》航空機: 400 空中部政: 70 支援部隊: 3762 機甲部隊: 5312 ランチャー: 6.0 徒歩部隊: 11550

> 响戒艇: 20 攻擊潜水艦: 18

(ベトナム) 航空機: 240 空中部段:66 支援部隊: 3402 ランチャー: 296 機甲部隊: 5130 徒歩部隊: 11880

> 中型殿縣縣: 16 响戒艇: 12 攻擊潜水橋: 10

《モンゴ ル》 航空機: 40 空中部隊: 30 支援部隊: 1080 ランチャー: 0 機甲部隊: 3428 徒歩部隊: 2820

《中国》 航空機: 3120 空中部隊: D 专掲部隊: 5922 ランチャー: 360 機甲部隊: 14400 徒歩部隊: 37910

> 中型戦闘艦: 14 小型戦闘艦: 20 DAY WHO BEE . R.O.

政整潜水柜: 48

(台湾) 航空機: 396 **空中部段:120** 专籍部院: 1680 ランチャー: 428 機甲部隊: 2800 徒歩部隊: 6800

> 中型戦闘艦: 8 小型戦闘艦: 15 II IN BE: 40 福陸總: 16 攻擊潜水艦: 4

《フィリヒン》航空機: 24 空中部隊:0 支援部隊: 270

ランチャー: 200 機甲部隊: 360 徒歩紹陞: 1920

响戒概:6 揭陸艦: 12

ワンポイント アドバイス

敵からはこちらが見えず、こちらからは敵が見える。この様な状態を作り出す 事が勝つ秘訣である。その為には以下の事を行うとよい。

1:「衛星を効率よくつかう。」

敵の艦隊を発見したら借しまずに衛星を張り付けよう。

敵の鑑隊がレーダー覆域から外れても衛星が張り付いているかぎり攻撃 できる。反対にこちらの監験が東側の衛星に張り付かれているとしたら 大変だ。敵のレーダー (ソナー) 覆域外にいるのに敵の長射程対艦ミサ イルや爆撃機がブンブン飛んで来たら敵の衛星に張り付かれているのだ。 東側偵察衛星を衛星戦の時すべて叩いておけばかなり大胆なTFの運用 ができるようになるだろう。

2:「静かに行動する事」

潜水艦の場合、高速巡航をおこなったり鑑隊の中に損傷を受けていて ノイズの高い鑑がいたりすると東側対潜哨戒機の格好の餌食だ。 反対に敵のSFの中に騒音の高い壁がいる場合は泳がせておくのもひと つの手だ。ただし東側も足でまといな鑑(速力のあまりに落ちた鑑、あま りにうるさい潜水艦、航統力の足りない艦)は速度なく自沈させるから いつまでも放っておいてはならない。

またダメコンによって修理される事もある。

3:「専門の見張り屋をつくる。」

AGOS艦の上にE3かE2Cを直衛機として飛ばしてみたまえ。 レーダー、ソナー覆域ともにまるみえだ。

そこで発見した敵はまだ向こうからこちらが見えていないうちに攻撃 したまえ、

AGOS戦や早期警戒機には武装がないって?

ばかな事をいっちゃあいけない。

攻撃するのはあくまで別のTFや陸上根拠地の長射程対艦ミサイルや 爆撃機、対潜哨戒機などだ。

なにも足のおそいAGOS艦に全艦隊が歩調を合わせる必要はない。 ただし護衛としてAGOS艦のTFと同じ位置に攻撃型潜水艦を潜ませ ておくとよいだろう.

敵の潜水艦とぶつかってもTF VS SF戦の前にSF VS SF戦 が行われるからだ。敵の潜水艦を取り逃がしても次の敵コマンドの前に 対潜哨戒機でも使って全滅させておきたまえ、AGOS艦の上にレーダー を張り付けられたら事だ。

4:「旧式艦の使い道」

これは東側のよく使う手だから注意したまえ。

旧式潜水艦をむやみやたらと走り回らせて敵と接触させる。

旧式艦だから大抵は沈められてしまう。しかし1隻やそこらは残るだろう。 しかるのちに遮方から長射程対艦ミサイルを発射する。

すべての長射程ミサイルは旧式潜水艦のレーダーによって誘導されると言う 訳だ、AGOS艦や偵察衛星のようなハイテク兵器で遅れをとった国の苦肉 の策といえるだろう。